

調査検討を効率的に進めるために、本調査検討会の下にテーマごとの作業グループを設置する。

検討テーマ	検討項目(再掲)	メンバー
1 システムの基本的な構成、及び技術的条件	周波数帯、空中線電力、変調方式、占有周波数帯幅、伝送データ量等及び、表示方法、必要なデータ内容、管理台数、管理エリア等の検討	三浦委員○ 姉齒委員 中村委員
2 プロトタイプ的设计及び作成	周波数、空中線電力、変調方式、占有周波数帯幅、伝送データ量等の検討	姉齒委員○
3 実フィールドにおける検証	測定項目(電界強度、BER、距離、高度等)及び、公開実証試験関係についての検討	姉齒委員○ 北島委員 中村委員 三浦委員
4 他の無線局との周波数共用条件	使用する同一周波数帯の干渉メカニズムの分析及び、与・被干渉にかかる共用条件の検討	中村委員○ 姉齒委員 三浦委員

○はとりまとめ担当

作業グループの運営について(案)

- 1 事務局から各テーマ毎の取りまとめ担当に対し、検討事項及びスケジュール等について指示する。
- 2 各グループ内の検討は基本的にメールにより行うこととし、その進捗について事務局とも共有する。
なお、必要に応じ事務局(請負業者を含む)が各グループの議論に参加することがある。
- 3 各グループの検討手順については、取りまとめ担当に一任する。
- 4 作業グループへの参加については、本検討会の委員又は委員の推薦する者とする。